

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/01/27

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.61	-0.38
JPY/THB	0.2154	-0.0023
USD/JPY	156.00	-0.05
EUR/THB	35.26	-0.15
EUR/USD	1.0497	0.0082
USD/CNH	7.244	-0.043
SGD/THB	24.96	-0.12
AUD/THB	21.22	-0.14
USD/INR	86.21	-0.26
USD Index	107.44	-0.60

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.114	-0.005
10Y (THB)	2.305	-0.008
5Y (USD)	4.426	-0.025
10Y (USD)	4.621	-0.022

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,778.9	13.9
WTI (Oil)	74.66	0.04
Copper	9,276.0	44.0

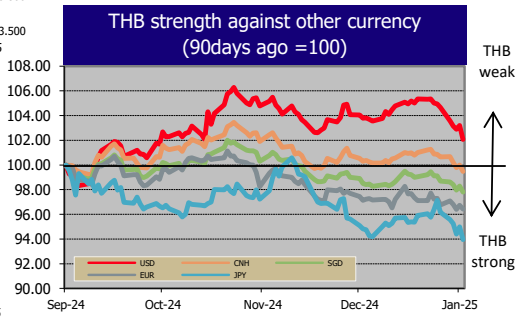
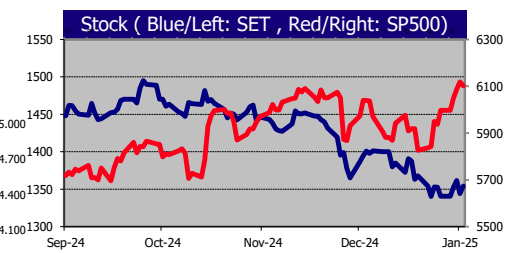
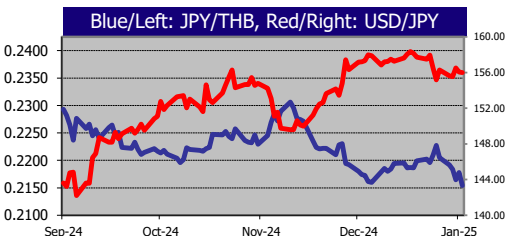
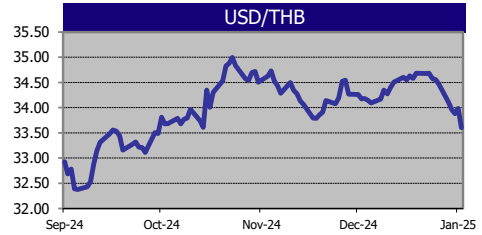
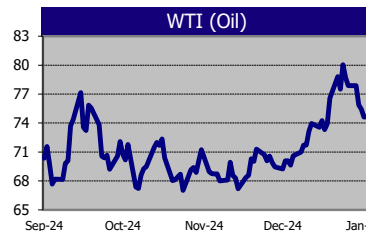
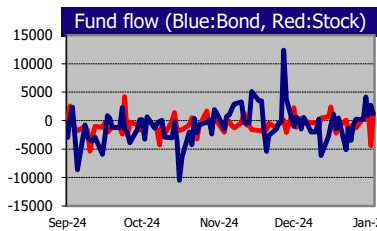
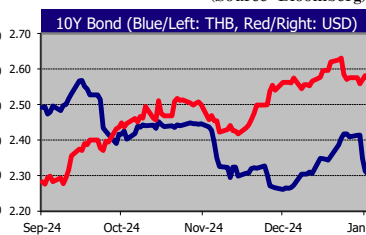
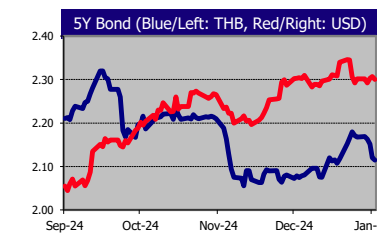
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,354.07	9.90
NIKKEI (JP)	39,931.98	-26.89
DOW (US)	44,424.25	-140.82
S&P500 (US)	6,101.24	-17.47
SHCOMP (CN)	3,252.63	22.46
DAX(GER)	21,394.93	-16.60

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,270	5658.2
Bond net flow	1,157	-1554.4

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

24日(金)のドルパーツは下落。34パーツちょうど付近で取引を開始。トランプ米大統領による「中国に対して関税を課すことを望まない」旨の発言を手がかりに、多くのアジア通貨が対ドルで上昇。ドルパーツについても上値重く推移し、海外時間入りにかけて33/パーツ台半ばまで下落した。NY時間午前中に発表された米1月サービスPMIや、米1月ミシガン大学消費者マインド指数が市場予想を下回ったことが確認された場面では、さらにドルパーツは下押しされるも、終盤にかけてはドル売りも一巡。結局33.61レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

24日(金)のドル円は大きく上下するも、結局水準は変わらず。156円台前半の水準で取引を開始。日銀金融政策決定会合で0.25%の利上げが決定され(0.25%→0.50%)、一時154円台後半まで下落する場面が見られるも、事前にマーケットでは十分に織り込まれていたこと、次回利上げ時期に係るヒントが得られなかったことなどを背景に徐々に値を戻す展開に。一時156円台半ばまで値を戻すも、米国の弱い経済指標を受けて下落。結局オープンとほぼ同水準となる156.00レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

24日(金)、日銀は大方の予想通り政策金利引き上げを決定した。これにより、本邦政策金利は2007年2月 - 2008年10月以来の水準である、0.50%となる。利上げに至った理由として、植田・日銀総裁は、しっかりとした賃上げが見込まれること、トランプ米大統領就任後もマーケットが落ち着いている点を挙げており、2024-2026年度の物価見通しについても上方修正した上で、経済・物価の見通しが実現していけば、引き続き金利を引き上げる考えを示している。同時に、同総裁は「急ピッチでの利上げを迫られている状況ではない」との認識も示しており、0.50%より高い同国政策金利はここ30年経験していない領域であることから、慎重な対応が必要との見方もある中、市場では次回利上げまでには時間を要するとの思惑が台頭している。ただ、トランプ政権による経済政策によりマーケット、特に円相場に大きな影響が見られる場合には日銀も想定外に対応を余儀なくされる可能性も考え得るところであり、引き続き動向には留意が必要となろう。また、今週はFOMC(現地時間 28 - 29日)が予定されている。今回は利下げ見送りが確実視されている中で、注目は利下げについて、いつまで・どれだけ進めるのか、についてヒントが得られるかどうかといったところになろう。予想困難なトランプ大統領の言動にもまだまだ警戒が必要な中、気の抜けない展開が続こう。(末廣)